

保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)

公表: 令和 5年 12月 1日

アンケート期間: 令和 5年 10月 1日～令和 5年 11月 10日

事業所名 てらびあぼけつと名古屋今池教室

保護者等数(児童数)

回収数 25

割合 100 %

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	24	1	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・色々な事をして子供が好きなことをするスペースがある。 ・活発に動いていて、楽しそうです。 ・もう少しスペースが広いといいなと思います。 ・おもちゃの量も遊ぶスペースもしっかり確保されていて安心です。 	法令を遵守したスペースを確保しています。個別療育は、個室で行っています。
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	21	2	0	2	<ul style="list-style-type: none"> ・子ども一人に対して先生が一人つきてくださり安心できます。 ・言語聴覚士の方が常駐して頂けたら助かります。 	法令で必要とされる職員配置数を確保しています。保育士、臨床心理士等の専門職も配置しています。
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	24	0	0	1		幼児さんにも分かるように、個室名等を動物キャラクター等のアイコンを使ったりしています。玄関も段差がないようにしています。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	25	0	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・清潔に保たれていると思います。 ・とてもそうだと感じます。 	
適切な 支援の 提供	5	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	25	0	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・毎回、面談で客観的な評価をしてもらっていると思います。 	
	6	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	23	0	0	2	<ul style="list-style-type: none"> ・息子の発達をしっかり見極めて具体的な支援を提案して下さいますので、安心してお任せ、相談ができています。 	児童発達支援ガイドラインに沿って、定期的(年2回以上)なモニタリング会議やアセスメントを行い、「発達支援」「家族支援」「地域支援」を適切に選択し、具体的な支援内容を設定しています。
	7	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	25	0	0	0		
	8	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	25	0	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・たくさんプログラムがあり、子供は毎回楽しみにしている。 ・子供が飽きないように毎回様々な工夫をして頂いて有難いです。 	
	9	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	14	2	2	8	<ul style="list-style-type: none"> ・幼稚園と並行して通っている。 ・まだ入所して短いので判断できない。 	お子様や保護者様のニーズ等によって今後も園との連携支援をしていきます。
10	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	24	1	0	0			
11	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか	24	0	0	1		契約時、計画の更新ごとに「児童発達支援計画」を示しながら説明しています。	

保護者への説明等	12	保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)が行われているか	21	2	1	1		毎回ではありませんが、施設内でうまくいった例があれば、その実例を保護者様に伝え、家庭でも同一歩調で取り組めるようにしています。
	13	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	25	0	0	0	・困ったことがあれば、相談できて助かっています。	
	14	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	23	1	0	1	・まだ入所して短いで判断できない。 ・とても良いアドバイスが頂けて、助かっています。	日々の療育後のフィードバックで助言等を行っています。必要があれば別途で施設内相談も行っていきます。
	15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	9	4	5	7	・昨年はクリスマス会で父母の交流がありましたが、定期的かどうか分からない為。 ・まだ、そういったイベントに参加できていない為、お答えが難しいです。	毎年、保護者を交えたクリスマス会を実施しています。感染症のリスクを勘案しながら、さらに別の会を検討していきます。
	16	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	24	0	0	1	・一つ一つの出来事や相談事に丁寧に説明して下さるので分かりやすいです。	
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	24	0	0	1		
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	21	1	1	2	インスタグラムで頻繁に情報を発信されていて、いつも楽しみにしています。	有難うございます。定期的に更新して情報を発信していきます。その他、リタリコでも情報を発信しています。
	19	個人情報の取り扱いに十分注意されているか	23	0	0	2		
非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか。	20	0	0	5	急病時の説明は受けている。	緊急時対応マニュアル、感染症マニュアルは策定し、事業所内で閲覧できるようにしています。防犯マニュアルについては、必要に応じて訓練実施を検討していきます。
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	20	0	0	5	・まだ入所して短いで判断できない。 ・避難訓練の貼り紙があったりするので、されているのだと思います。 ・いつ訓練が行われるかをきちんと教室内に貼りだして分かるようにしています。	火災や地震等の自然災害を想定して、避難訓練を行っています。ブログでもその様子を発信していますので宜しければご閲覧下さい。
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	24	1	0	0	・大変そう思う。 ・毎回、てらびあに行くのを楽しみにしております。ありがとうございます。 ・すごく楽しみにしています。 ・毎回通うのを楽しみにしているので良かったです。 ・毎回楽しそうに通っていて、安心です。 ・毎回何をするのかワクワクしながら通所しています。	
	23	事業所の支援に満足しているか	25	0	0	0	・子供の成長も感じ、丁寧な対応をして下さるので、とても満足している。 ・とても満足している。 ・毎回、親身になって相談を聞いて頂いています。	

〇この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

事業所における自己評価結果(公表)

討議年月日: 令和 5年 11月 1日

公表: 令和 5年 12月 1日

事業所名 てらびあぽけっと名古屋今池教室

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	5	0		法令を遵守したスペースを確保しています。個別療育は、個室で行っています。
	2	職員の配置数は適切である	5	0		法令が必要とされる職員配置数を確保しています。
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	5	0	幼児にも分かるように、個室名等を動物キャラクター等のアイコンを使ったりしています。玄関も段差がないようにしています。	転倒時のけが防止のため、全面クッション材を敷き詰めています。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	5	0	毎日の清掃だけでなく、アルコール消毒や換気も行っています。	個別療育では療育内容に集中できるよう個室を設置しています。
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	5	0	毎日、療育の振り返りを行い、他職員に伝達しています。	毎日、朝の打ち合わせを行い、お休みの職員にも伝達できるようグループラインを発信して、職員間での情報共有を行っています。
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	5	0	モニタリングアンケートでも療育への評価をいただいています。	この評価アンケート以外にも、モニタリングで療育への評価を頂いています。その評価も業務改善につなげています。
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	5	0		自己評価の集計結果は、ホームページ及び施設玄関に公開しています。
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	0	5		今後、検討していきたいと思います。
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	5	0		本部と連携して、職種に応じた研修を行っています。
適切な支援の提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	5	0	療育後、毎回詳細なフィードバックをしています。	定期的(年2回以上)なモニタリング会議のほか、日々の療育後の保護者様へのフィードバックも大切にし、それらを個別支援計画に反映させています。
	11	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	5	0		標準化されたアセスメントシートを活用して、子どもたちの状況把握を行っています。
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	5	0		定期的(年2回)なモニタリング会議やアセスメントを行い、「発達支援」「家族支援」「地域支援」を適切に選択し、具体的な支援内容を設定しています。
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	5	0		定期的に見直しを行って個別支援計画を立てています。
	14	活動プログラムの立案をチームで行っている	5	0	職員全員から意見をもらっています。	行った個別療育の内容を、毎日チームで確認し、より良いプログラムをチームで検討しています。
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	5	0	毎日個別プログラムを実施しています。	利用されている児童さんの個性や発達段階に応じて工夫しています。
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成している	5	0		アセスメントやモニタリング会議をもとにして、個別活動と集団活動に分けた児童発達支援計画を作成しています。
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	5	0		毎日、朝の打ち合わせを行い、職員間で支援内容や役割分担の確認をしています。
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	5	0		毎日、打ち合わせを行い、気づいた点などを業務日報に記載しています。
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	5	0		帳面の写しを記録として残しています。課題や問題があった場合は、打ち合わせをし、業務日報に記載しています。
20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	5	0		年に2回以上モニタリング会議を行い、保護者・職員・関係機関と情報を共有して、児童発達支援計画の見直しを行っています。	

関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	5	0		サービス担当者会議には、児発管を中心に、日々支援を行っている職員が参加しています。
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	5	0		子ども連絡会議に参加したり、必要に応じて関係機関と担当者会議を行っています。
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている	0	5		対象児童が在籍しない為
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている	0	5		対象児童が在籍しない為
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	5	0		必要に応じて担当者会議を行い、園との情報共有や相互理解を図っています。
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	5	0		移行支援として、年長の児童を中心に、園で連携会議を行ったり、必要に応じて就学先の小学校との連携を図ったりしています。
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	5	0		子ども部会等の会合に参加しています。また、併用している事業所とも療育内容や情報の共有を行っています。
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	0	5		安全が確保できるのであれば、地域の公園や児童館へ外出して、障がいの無いお子様と活動する機会を作っています。
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	5	0		子ども部会等の会合に参加しています。
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	5	0	医師からの検査結果等も見せて頂き、共通理解に繋がっています。	療育後のフィードバックで行っています。
保護者への説明責任等	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている	5	0		毎回ではありませんが、施設内でつまづいた例があれば、その実例を保護者様に伝え、家庭でも同一歩調で取り組めるようにしています。
	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	5	0		契約の際に、運営規程・利用者負担・重要事項等は丁寧に説明しています。
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	5	0		年に2回以上、児童発達支援計画を示しながら療育内容を説明し、同意を得た上で、サインをいただいています。
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	5	0		悩みや課題等があがってきた際には会議で話し合い、速やかな助言や支援が行えるよう努めています。
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	5	0		毎年、保護者を交えたクリスマス会を開催し、その会で保護者同士が情報交流や連携ができるように支援しています。
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	5	0		日々のお帳面やフィードバックで相談等があった場合は、迅速に対応し、必要に応じて支援会議を行っています。
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	5	0		毎月のおたよりや、ブログ・Instagram等で活動の様子や情報を発信しています。
	38	個人情報の取扱いに十分注意している	5	0		個人情報の取り扱いについては、職員全員で周知しています。個人情報が記載された書類については、鍵付き棚にて保管しています。
	39	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	5	0		お子様については、家庭と同一歩調での手法で伝え、保護者に対しては、毎回のフィードバックでは、配慮しながら情報伝達を行っています。
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	0	5		個人情報の兼ね合いもある為、必要に応じて検討していきます。

非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	5	0		緊急時対応マニュアル、感染症マニュアルは策定し、事業所内で閲覧できるようにしてあります。防犯マニュアルについては、必要に応じて訓練実施を検討していきます。
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	5	0	お帳面やお便り、ブログにて訓練の様子を伝えています。	火災や地震等の自然災害を想定して、避難訓練や通報訓練を行っています。
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	5	0		契約・懇談時に健康調査票を保護者に記入していただき、服薬や発作の状況を確認し、職員で情報共有をしています。
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	5	0		契約・懇談時に健康調査票を保護者に記入していただき、食物アレルギーの状況を確認し、職員で情報共有をしています。
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	5	0		ヒヤリハットがあった場合は、ヒヤリハット報告書を作成し、朝の打ち合わせで情報を共有しています。
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	5	0		映像や事例等を用いて、研修をしています。
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	5	0		現在、該当者はいませんが、今後、必要に応じて職員で話し合い、保護者の了承を得た上で、児童発達支援計画に記載していきます。

○この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。